



報道関係各位

News Release

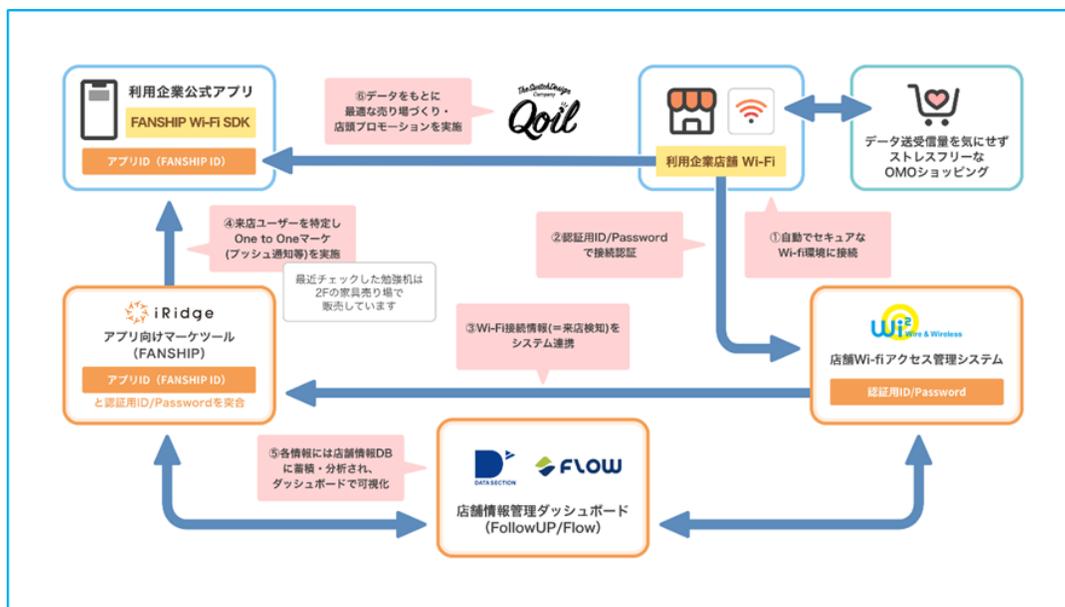
2021年 8月 2日
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス
株式会社アイリッジ
データセクション株式会社
株式会社 Flow Solutions
株式会社 Qoil

5社提携でオウンドアプリの効果を最大化する リテール DX プラットフォーム提供開始

～業界初、企業アプリ向け店舗 Wi-Fi 自動接続技術を活用して来店顧客の豊かな購買体験を実現～

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：向吉 智樹、以下「Wi2」）、株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所マザーズ：3917、以下「アイリッジ」）、データセクション株式会社（本社：東京都五反田、代表取締役社長：林 健人、東京証券取引所マザーズ：3905、以下「データセクション」）、株式会社 Flow Solutions（本社：神奈川県横浜市、CEO：チャド・スチュワート、以下「Flow」）、株式会社 Qoil（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：小田 健太郎、以下「Qoil」）の5社は2021年8月2日に業務提携し、同日より、企業が自社で展開するアプリを通じて来店顧客へ最適な情報配信を可能にする業界初のリテール DX プラットフォームの提供を開始します。

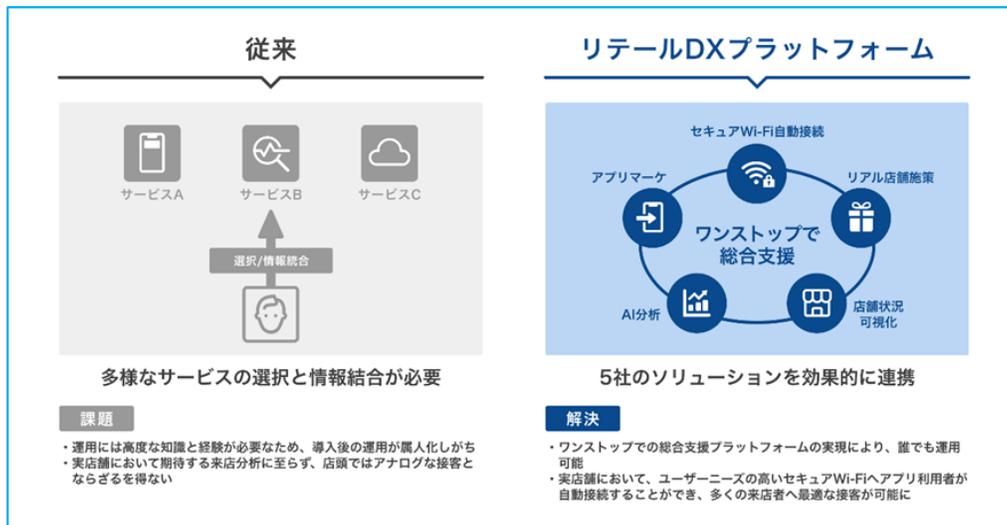
本プラットフォームは、小売業をはじめとする企業各社が顧客向けに提供しているアプリを通じ、利用者へ店内のセキュアな Wi-Fi への自動接続を提供するとともに、企業からの最適な情報配信を可能にします。既存アプリの効果を最大化することにより、企業によるマーケティング活動をより高精度かつ円滑なものとし、顧客の消費意欲と購買体験の向上を実現します。



◆ 業務提携の目的と本プラットフォーム提供の背景

新型コロナウイルス感染症の影響で店舗スタッフの省人化と顧客の購買行動変容が進む中、多くの企業において DX や店舗におけるユーザー体験向上へのニーズが急速に高まっています。

本業務提携はそれぞれの分野で強みを持つ 5 社が、各社のソリューションを効果的に組み合わせることにより、顧客にとって快適な店舗体験と来店時における各々の顧客への最適な情報提供を、属人化することなく誰でも簡単に実現できるプラットフォームとして提供を開始しました。



◆ リテール DX プラットフォームの詳細

リテール DX プラットフォームは、Wi2 によるセキュアな Wi-Fi への自動接続機能と、アイリッジのアプリマーケティングツール「FANSHIP」、データセクションの「FollowUP」、Flow Solutions の「リテールデータ活用プラットフォーム」、Qoil の店頭マーケティングノウハウを組み合わせた統合型 OMO※1) ソリューションです。本サービスを導入する各企業のアプリ利用ユーザーが、店舗にてセキュア Wi-Fi に接続したことを契機に、各アプリ会員に応じた最適な情報を配信することが可能となります。その後、ユーザーの同意のもと得られた情報を、データセクションおよび Flow のデータ分析・可視化技術で分析し、Qoil による店頭マーケティング施策を実施することで、データに基づく OMO マーケティング施策を実現します。

導入企業はリテール DX プラットフォームを利用することで、EC を含む購買・来店データに基づいた店頭でのレコメンドや、ロイヤルカスタマーへの高度な接客サービスを、スタッフレベルを問わず属人化を回避して行うことができます。また、顧客は店舗来店と同時に、自動でセキュアな Wi-Fi 環境を利用でき、データ送受信量を気にせずストレスフリーな OMO ショッピングを楽しめます。

【マーケティング施策例】

- EC での購買履歴に基づくレコメンドを、来店時にアプリへプッシュ通知
- EC のカートに残商品があるユーザーに、来店時にメッセージを配信
『カートに残っている商品●●は 2F 売り場です』
- 同じ日に再来店したお客様を特定し、スタッフにホットカスタマーとして通知
- ロイヤルカスタマーの来店を検知し、顧客情報システムと連携して優待接客



※メッセージ配信イメージ

【各社の提供範囲・提供サービス】

ワイヤ・アンド・ワイヤレス	：	セキュア Wi-Fi への自動接続機能
アイリッジ	：	アプリマーケティングツール「FANSHIP」
データセクション	：	AI・IoT を活用した店舗情報活用技術
Flow	：	AI・IoT を活用した店舗情報計測・統合・可視化技術
Qoil	：	店頭マーケティングノウハウ

◆ 今後の予定

本提携において 5 社は、リテール DX プラットフォームの共同開発・提供だけでなく、各企業への提案・導入による普及拡大も共同で進めていきます。トータルでのリテール DX プラットフォームの提供を通じて、各社のクライアントに向けて高い付加価値のあるソリューション提供を目指すとともに、各社のプロダクトの競争力の強化を図ってまいります。

※1) OMO (Online Merges with Offline) : スマホアプリから店舗へ集客したり、アプリ (オンライン) と店舗 (オフライン) の区別をせずあらゆるユーザー体験をデータ化し、そのデータを活用して最適なユーザー体験等を提供する取り組みのこと

【本サービスに関するお問い合わせ】

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス 営業本部 DX 推進担当

Email: houjin_plan@wi2.co.jp